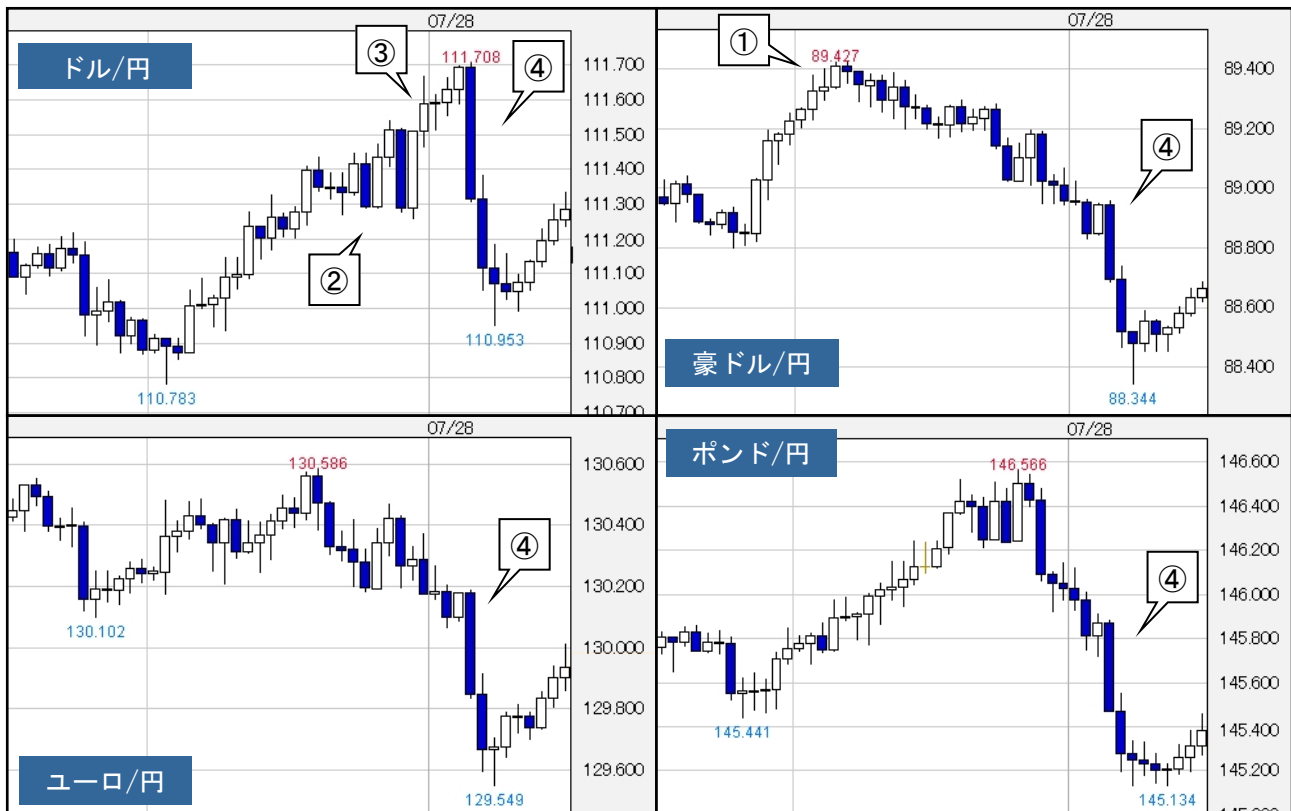


7月28日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米GDPがカギに

### 27日(木)の為替相場



期間 : 27日(木)午前6時10分~28日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① 日経平均が上げ幅を拡大する中、豪ドル/円は2015年12月以来の高値となる89.40円台まで上昇した。なお、豪4-6月期輸入物価指数は前期比-0.1%と予想(+0.7%)外の低下となったが反応薄だった。
- ② 米6月耐久財受注が前月比+6.5%と予想(+3.9%)を大きく上回った。輸送用機器を除くと前月比+0.2%と予想(+0.4%)を下回ったが、5月分が上方修正(+0.3%→+0.6%)された。また、米6月卸売在庫は前月比+0.6%と予想(+0.3%)を上回った。これらを受けてドルが買われた。
- ③ ムニューシン米財務長官が「財務相はボルカールール(の緩和)に関して準備」と発言したほか、クオールズ次期米連邦準備制度理事会(FRB)副議長は「タルーロ前FRB理事が推し進めた金融ルールの見直しを指示」と発言。これらを受けてドル買いが優勢となった。
- ④ ムニューシン米財務長官が「北米自由貿易協定(NAFTA)の再交渉で、通貨安誘導を防止する『為替条項』を盛り込むよう要請する可能性がある」「貿易相手国の為替操作には、協議するだけでなく、何らかの対処が必要」などと発言。これを受けて円買いが強まると、ドル/円は110.90円台まで下落。クロス円は、ナスダックが史上最高値更新後に急落した事も重石となった。

27日(木)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20079.64 (△29.48)	5785.010 (△8.385)	3249.781 (△2.106)	7443.01 (▼9.31)	12212.04 (▼93.07)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
21796.55 (△85.54)	0.0730% (▼0.0060)	2.689% (▼0.041%)	1.203% (▼0.030)	0.536% (▼0.025)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3631% (△0.0080)	2.3103% (△0.0231)	49.04 (△0.29)	1266.50 (△10.90)	

2017/07/28 08:40 現在 [ 111.14-111.15 ]

Sell	Rate	Buy
■	111.60	□
■	111.55	□
■	111.50	□
■	111.45	□
■	111.40	□
■	111.35	□
■	111.30	□
■	111.25	□
■	111.20	□
■	111.15	□
■	111.10	□
■	111.05	□
■	111.00	□
■	110.95	□
■	110.90	□
■	110.85	□
■	110.80	□
■	110.75	□
■	110.70	□
■	110.65	□
■	110.60	□

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.600-111.900	128.800-130.900	88.000-89.400	144.400-146.300

【ドル/円】

ドル/円は、このところ上値の重い展開が続いているが、その裏側で下値の堅さも目立ってきた。今週は、110円台に差し込む場面も多かったが、いずれも終値(NYクローズ)では111円台に戻している。本日の終値が111円台半ば以上になれば、週足が下ヒゲの長い陽線引けとなるため、底入れ感を醸成しそうだ。

そのカギを握るのは米4-6月期国内総生産(GDP)・速報値だろう。市場予想は中央値で前期比年率+2.7%となっており、前期の同+1.4%から成長が加速する見込みとなっている。なお、米アトランタ連銀の予測モデルである「GDP NOW」では同+2.8%とやや高めの伸びが見込まれている。その他、同時刻に発表される米4-6月期雇用コスト指数(予想:前期比+0.6%、前回:同+0.8%)にも注目しておきたい。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
7/28(金)	10:30	○	(豪) 4-6月期生産者物価指数(前年比)	+1.3%	—
	14:30		(仏) 4-6月期GDP・速報(前年比)	+1.1%	+1.6%
	21:00	○	(独) 7月消費者物価指数・速報(前年比)	+1.6%	+1.5%
	21:30	◎	(米) 4-6月期GDP・速報(前期比年率)	+1.4%	+2.7%
	21:30	◎	(米) 4-6月期雇用コスト指数(前期比)	+0.8%	+0.6%
	21:30	○	(米) 4-6月期個人消費・速報(前期比年率)	+1.1%	+2.8%
	21:30		(米) 4-6月期GDPデフレーター・速報(前期比年率)	+1.9%	+1.3%
	21:30		(米) 4-6月期コアPCEデフレーター・速報(前期比年率)	+2.0%	+0.7%
	23:00		(米) 7月ミシガン大消費者信頼感指数・確報	93.1	93.1
	26:20		(米) カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁、講演	—	—

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。